



フィリピンレイテ訪問報告書

令和6年10月12日～17日



認定NPO法人 WITH事務局

〒504-0913

岐阜県各務原市那加大東町61番地の2

TEL.058-382-3688

FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>

E-mail/info@with-pj.org

Make it for the future

未来の子どものために

「WITH」は、
アジア諸国において植樹活動、
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

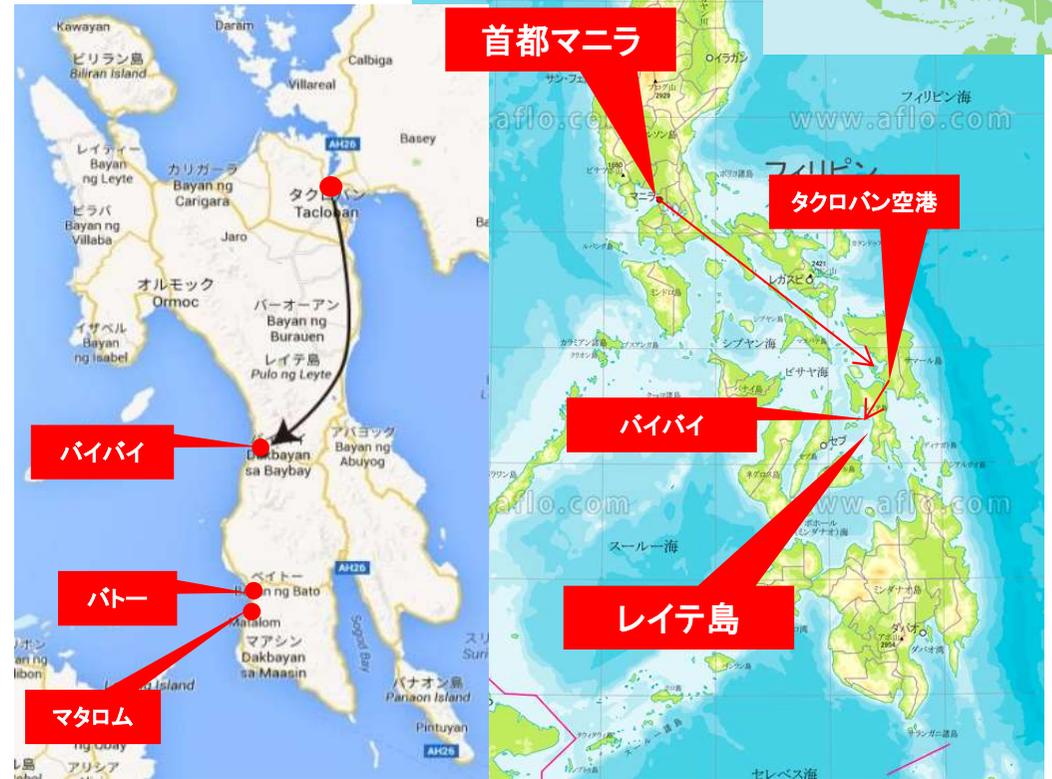
近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。未来の地球環境の保護に貢献すべく、今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。そして今年、2024年10月12日～17日の6日間、第25回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。マングローブ植樹、及び地元の小学校の子ども達に合計約224kgの衣服や文具の支援を行いました。今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■2024年10月4日 WITH事務局にて

植樹ツアーの準備のため、ツアー参加メンバーによって荷詰めが行われました。

荷物の重量の制限は1人32Kgです。スーツケースの中身はほとんどが現地の子どもたちに寄付する衣類やボール、文具などです。重さを測りながら手探りで詰め込みました。



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程



何度も渡航しているスタッフでも32kg分、衣類やボール、文具などの荷物をスーツケースに入れるのはなかなか難しい。自分の荷物を極力減らし、フィリピンの子どものために、ぎりぎりまで支援物資を詰め込みます。

■2024年10月12日 中部国際空港

■11:30 セントレアに集合

第2ターミナルからの搭乗、荷物は重量MAXの32kgとなり、
ぎりぎりまで寄付する服や文具を詰めました。

重量オーバーしていないか、気にしながら
カウンターで重さを図ります。

■13:10 セブパシフィック

セントレア発

■16:45 フィリピン・マニラ空港

フィリピンに到着。空港内は乾燥していた

日本とは異なり、フィリピンならではの湿気を感じます。

荷物も無事受け取り、一段落。

■18:30 ホテルチェックイン

明日も早いのでメンバーで食後、すぐに就寝、
体を休めます。



今回のメンバーは左より橋本、堀、三輪、花木、竹本(あと2名川本、玉田は現地にて合流)



搭乗口にて



フィリピン到着



荷物受け取り口にて



空港の外は既に夜

■2024年10月13日

■4:30 ホテル集合・出発

朝早いですが、レイテへの便が早い
ためまだ眠いですがホテルを出発。

■6:00 マニラ発

■7:30 レイテ島・タクロバン空港着

この日はアクティビティを楽しみ、
明日のイベントに備えゆっくり過ごしました。



朝早く重い荷物を持ち出し



飛行機に搭乗



レイテ島に到着



タクロバン空港にて



無事到着。フィリピン料理をいただき、南国気分を満喫、リラックスしました



■2024年10月14日

■9:00 BATOの小学校にて

以前、WITHにて建てたKinderクラスの
校舎を見学

■11:00 昼食

■13:00 Palhi Elementary school

先月に引き続き現地の小学校に訪問。



以前WITHにて建てた校舎。
壁にWITHの記念の文章があります



記念の文章を綴ったプレートも
校舎に貼ってあります



校舎の中も見学しました

WITHメンバーと小学校との交流イベントを行いました。
先生・学生たちが入口から歓迎していただき、メンバーも感動！
メンバーの紹介・挨拶、感謝状の授与
ビンゴゲームなど子どもたちと楽しみました。



■15:00 植樹サイト

植樹サイトへ移動、現地の村の人たちや小学校の子どもたちに協力していただき、一緒にマングローブの苗を植えました。

近年、大きな台風も多く、苗が流されることも多かったです。WITHでは根気強く植えていきます。



植樹用の苗を用意

記念碑前にて記念撮影





■19:00 Bato Baywalk BBQ Station

毎年、楽しみにしている現地のマーケットにて夕食。
音楽も流れる賑やかな場所で、人気のBBQを食べながら
今日の小学校や植樹のことを振り返り、お互いの
労をねぎらいました。

■2024年10月15日

■8:30 過去のマングローブサイト見学

過去に植樹していたサイトに訪問
大きなものでは、苗から、大人の高さ以上に
育っているマングローブの木もありました。
WITHでは今後も見守っていきます。



■12:00 海辺のレストランで昼食

タクロバンへ向かう途中、雰囲気の良い海辺の
レストランで昼食。



レストランにて



記念碑で撮影



大きく育った木。ここまできれいそう簡単には流されません

■15:00 ショッピングモールにて休憩

■17:30 タクロバン空港

いよいよレイテ島ともお別れ。

現地スタッフちはここまで。

マニラへ帰ります。

■19:05 マニラ着

ホテルにチェックインを済ませ、日本食の店にて食事
明日の予定を確認し、就寝しました。



タクロバン空港着



いよいよマニラへ



マニラに帰ってきました



お疲れ様でした！

■2024年10月16日

■10:00 トンド・スモーキーマウンテン

トンド地区へ視察に来ました。

アジアでは最も貧困・環境などの問題が深刻なエリアの一つです。

◆トンド地区

トンド地区：首都マニラの北西部の地区。

世界有数の人口密集地として知られる。

わずか9.1km²に60万人以上住んでいると

言われている。

バランガイ128地区へ。

ここは「スモーキーマウンテン」と呼ばれて

いる世界的にも有名なエリア。かつては膨大なゴミが積み、ごみの中で暮らす人々がいる不衛生な場所

でしたが、現在どうなっているか視察にきました。

現在は新たにゴミが捨てられることはないですが、

未だに山からゴミが露出したり、ゴミがそのまま

残っていたりする。それでも中には人も住んでおり、

雑貨屋なども営まれている。

◆スモーキーマウンテン：名前の由来は、自然

発火したゴミの山から煙が昇るさまから名付けられ

ました。1950年代頃より焼却されないゴミの投棄場にな

った。それ以来、マニラから出たゴミが大量に

運び込まれ、その中から廃品回収・リサイクルを行

ってわずかな日銭を稼ぐ「スカベンジャー」が

住み着き、急激にスラム化した。世界的にも有名に

なったため政府は国のイメージが損なわれることを

理由に閉鎖した。



この崖がスモーキーマウンテン。一部堆積したゴミが見える



すぐ横にはアパート群が並んでいる



麓には商店が並ぶ。山の斜面はそれほど強固に補強されているようには見えない



非常に多くに人が往来している



山を見上げるメンバー



混沌としている配線。危なくないのだろうか？



山頂につながる道



子どもたちが道案内



意外と山中にも人がいる



家もいくつかあります。許可あって建てているのだろうか？



未だに多くのゴミが山中にあり、住んでいる人々がゴミを分別し、売っている



やぎの放牧。ゴミを食べている訳では、ないかな？



マニラの高層ビル群が見える。貧富の差を実感する瞬間です



臭いやほこりなど、衛生面は劣悪



山中でもしっかり商売が行われている

■11:30 ハッピーランド

トンドの街中を視察しました。発展著しいフィリピンのまさに影の部分といえるダウントウン。貧困と劣悪な環境の中、住民は力強く毎日を生きている。視察したメンバーも日本では見られない光景に色々と考えさせられました。

◆ハッピーランド: バランガイ105地区。2006年には約3500人ほどの人口であったが現在は12000人以上に増加。もっとも人口増が激しいエリアの一つ。ゴミ屋敷を意味する「ハピラン」が語源であり、皮肉をこめて「ハッピーランド」と呼ばれるようになりました。



海沿いの家。海岸にはゴミも大量に浮いている。多くの子どもたちが水浴びしたり、洗濯したりしている。家の強度も危険に見える



■14:00 昼食
イタリアンレストランにて昼食



ピザやパスタはフィリピン人にも人気の食事

■15:00 イントロムロス
マニラ大聖堂や昔の古い町並みや建造物を見て
回りました。イントロムロスの街並みを散策し、
フィリピンの歴史を学んでいきます。

◆イントロムロス:マニラの有名な観光地でもある
スペイン植民地時代の街並み。スペインがフィリピン
統治のために建てたマニラ最古の旧城壁都市。
イントラムロスとはスペイン語で“壁の内側”を
意味する。古い教会や建物が並び、調度品や
美術作品が数多く展示されています。
周辺の石畳の道には観光者向けに馬車が
走っています。



スペイン統治時代の街並みを残す観光地です



■16:00 ホテル着
■19:00 夕食・就寝
■2024年10月17日 ホテル

5:00 ロビー集合
■マニラ空港 6:50
日本へ向けフライトです。
■セントレア空港 12:10
空港着、解散です。



日本に向けていよいよ出発



セントレア着
みなさんお疲れさまでした！